

2020年1月28日



2020東京オリンピック補欠選手（男子）について

(公財) 日本体操協会
トランポリン強化本部

① リザーブ1選手について（既有ルール）

日本体操協会 HP にて発表されている選考の通りとする。「出場枠獲得の基準を満たした次点の選手（日本として出場権を獲得した選手を除いたときに出場権を獲得できている順位にある選手）」

② リザーブ2選手について（新決定事項）

対象選手は現時点でのワールドカップシリーズにおいて次次点の成績を残した上山容弘選手(株式会社ベンチャーバンクホールディングス)に加え、ナショナル強化ランク最上位者の西岡隆成選手(キタイスポーツクラブ)の2名のうちから選出とする。第8回全日本トランポリン競技年齢別選手権終了時点（開催できない場合はその時点とする）で強化指定ランク最上位者を東京オリンピックリザーブ2選手とする。

(※. 派遣手続き締め切り上の問題で上山選手、西岡選手以外は不可能)